

松島湾のモデル地区におけるアマモ場造成の取組カレンダー

	月											
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
①花枝の採取												
②花枝の成熟促進												
③種子の選別、播種												
④水槽や海中での生育												

花枝の採取

天然のアマモ場から、種子の元になる花枝を採取しま



花枝



天然のアマモ場から採取

花枝の成熟促進

海面付近に花枝を入れた袋を吊り下げて、たまに袋の清掃をしながら成熟するのを待ちます。



花枝入りの袋



吊り下げて保管している花枝

種子の選別、播種

未成熟の種子を取り除き、腐葉土等に播種していきます。



種子の選別



播種

水槽や海中での生育

水槽に播種した苗は5～6月頃までに十分な大きさの苗に成長し、海へ移植します。もしくは、種子を粘土に付けたり、ゾステラマットを用いて直接海に植える方法もあります。



水槽での生育



海中に移植する苗



粘土につけて海中に播種



ゾステラマットで海中に播種

生育状況のモニタリング（随時）

ダイバーが海に潜って、ゾステラマットからの芽出しの状況などを確認します



ダイバー



赤丸がアマモの芽（1月頃）

これらの活動は、塩釜市に拠点を置く市民団体である「松島湾アマモ場再生会議」により実施されています。



※令和7年3月現在